

事後評価結果表

浜松市かわな野外活動センターの指定管理者の事後評価（令和元年度分）については、学校教育部指定管理者選定会議における審査結果を踏まえ、次のとおり公表します。

1 公の施設の名称	浜松市かわな野外活動センター
2 指定の期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
3 指定管理者	名称：公益財団法人浜松市体育協会 所在地：浜松市東区和田町808-1
4 選定会議の概要	(1) 選定会議の構成 委員長 伊熊規行（浜松市学校教育部長）＝ 欠席 委員（委員長代理） 野秋愛美 （浜松市学校教育部指導課長） 委員 瀬戸知也 （第三者委員＝静岡文化芸術大学教授） 委員 安戸守男 （第三者委員＝川名自治会元会長） 委員 中村勝彦 （第三者委員＝浜松民間保育園園長会会長） (2) 審査日時 令和2年8月5日（水） 午後1時40分～午後4時 (3) 評価点 78.5/100点

5 評価の内容

評価項目		配点	得点												
1 施設運営管理方針施設の性格や目的の理解に関する項目															
(1)	施設の性格や目的の理解	4	3.3												
(2)	施設の効用が発揮されるものであること	6	4.7												
計		10	8.0												
2 事業提案（計画）に関する項目															
(1)	事業の具体的取組み方（機能性）	8	6.2												
(2)	施設の管理体制・運営職員の配置（責任性・実行性）	10	7.4												
(3)	適正な管理・経理（明瞭性・規律性）	8	6.5												
(4)	安全管理・緊急時への対応（安全性）	10	7.8												
(5)	市民サービスの向上・自主事業（独創性）	10	6.6												
(6)	環境・障がい者等への配慮（社会貢献）	6	4.9												
(7)	平等利用（平等性）	6	4.9												
計		58	44.3												
3 指定管理者に関する項目															
(1)	団体の物的・財政的能力（経営の健全性）	6	4.7												
(2)	施設の運営実績（団体の能力）	8	6.5												
(3)	団体の地域貢献（地域の活性化）	8	6.5												
計		22	17.7												
4 指定管理料に関する項目															
(1)	収支計画の妥当性	10	8.5												
計		10	8.5												
合計		100	78.5												
5 利用状況															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設利用人数</td> <td>39,341 人</td> <td>36,865 人</td> <td>35,204 人</td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>4,275,270 円</td> <td>4,014,252 円</td> <td>3,820,649 円</td> </tr> </tbody> </table>					平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	施設利用人数	39,341 人	36,865 人	35,204 人	利用料金	4,275,270 円	4,014,252 円	3,820,649 円
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度												
施設利用人数	39,341 人	36,865 人	35,204 人												
利用料金	4,275,270 円	4,014,252 円	3,820,649 円												
6 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価															
<p>総合評価得点は、優れているとされる 78.5 点となった。</p> <p>利用者数は、前年度に比べ 1,661 人減の 35,204 人、利用料金は、前年度に比べ 193,603 円減の 3,820,649 円であった。利用者及び利用料金減少の主な理由としては、受変電設備更新工事等に伴い、令和 2 年 1 月～3 月の間に施設利用ができなかったものによるが、多くの利用者に対して、有意義な体験活動を提供することが出来ており、利用者によるアンケートの満足度も高いことから、施設は有効に運営・利用されていると判断している。</p>															

7 来年度の事業執行（管理運営）に対する要望、指導事項等

- ・市民サービス向上や自主事業の継続判断のため、全ての利用者に対してアンケートを行い、結果は意見要望だけでなく、良かった点、気付いた点も整理し、事業報告書に載せてほしい。
- ・利用者の希望に沿った食事（量）を提供できるように調整を行うこと。
- ・さまざまな工夫をして活動しているが、利用者からの意見要望をもっと活かすことで、活動が更に良くなるのでは。